

中澤省一郎のSS経営メールマガジン

No.106 【訂正版】

EM本体はTG株を売逃げ中

一部
訂正

- 株式を大量（1%以上）に売却、取得すると金融庁に「大量報告書」を提出する義務があります。何と、**EM本体**は、4,188万株の内、1,702万株を今年に入り市場で売却していました。

	12/31	3/31	7/27	10/22	合計
売却株数	-	560万株	573万株	569万株	1,702万株
所有株数	4,188万株	3,628万株	3,055万株	2,486万株	2,486万株
順位	筆頭	筆頭	2位	2位	2位
所有割合	7.4%	6.4%	5.4%	4.4%	(対発行済み株式総数)
議決権割合	11.6%	9.9%	8.5%	6.9%	(自己株除く)

- 金融庁のEDINETには開示されていますが、HP等、東証の適時開示はされてません。

筆頭株主が移動した場合（7/27に筆頭株主は三井物産になってます）に
適時開示しなければならないはずですが。

しかし3/31には10%未満になり、主要株主に該当しなくなったので、
開示する必要がないという解釈も成り立ちます。

この場合には4/9の開示を最後に、EM本体に関する開示は今後一切行われません。

10/22には、5%以上だった株主が5%以下になってますので、
ここでも適時開示しなければならないと思うのですが開示されてません。
5%未満になっているので、今後は、幾ら売却しても大量報告書も提出されません。
たとえ、全株売却しても報告も開示もありません。

- 筆頭株主がこれだけ大量の株式を売却していても、株価が下がらない（他の元売りは軒並み下がりました）のも不思議です。
- 誰かが買っているとしか思えませんが、大量保有報告書は出ていませんので、不明です。

JXとTGの経営統合（訂正はないので省略。24日配信のメルマガ参照）

来春1/28にSS経営セミナーを開催

● テーマは

「JX+TG宿敵統合！50%超は可能か？コスモの行方？」 - 2強時代へ：独禁法は？業転は？SS経営は？ -

● **元公取委の大東先生**にも講師をお願い、独禁法の観点から2つの合併の可否を検証したいと思います。

- 会場： 日本教育会館7階中会議室
東京都千代田区一ツ橋2-6-2/TEL：03-3230-2833
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>
 - 定員： 80名（先着順）
 - 会費： 18,000円/お一人様
 - 懇親会： 定員20名（塾生以外は早めにお申し込みください）
7,000円/お一人様（中澤塾生様は5,000円）
会場：クラブルーム（帝国ホテル本館5階、会員制クラブです）
※ なお、元売関係者（元職を含む）の懇親会へのご参加はご遠慮下さい。
 - 日程： 2016年1月28日（木曜日）
受付 12：30～13：05（全員が揃ったら13：00に開始します）
セミナー 13：05～17：15

第1部	JXとTG は宿敵統合へ	(13：05～14：00)
第2部	出光と昭和シェル の経営統合はどうなるか？	(14：00～14：30)
第3部	残された コスモ石油 の行方	(14：30～15：00)
	(休憩10分)	
第4部	公取委の判断： 希有な大型同業種同時期 の合併審査	(15：10～16：00)
第5部	2強時代 の石油業界はどうなるか？ 業転は？系列は	(16：00～16：30)
第6部	大東先生と中澤の討論	(16：30～17：00)
第7部	質疑応答	(17：00～17：15)
	懇親会 18：00～	
 - セミナー収録CDを販売いたします。18,000円（資料、板書付き）
※中澤塾塾生は15,000円
-